

TIJ 日本語教育研究会通信

No.45 2011.5.20 発行

発行: TIJ日本語教育研究会事務局
東京都葛飾区新小岩1-17-10
Tel:03(5607)4100 / Fax:03(5607)4102
E-mail tij@tij.ne.jp
TIJ ホームページ <http://www.tij.ne.jp>



未曾有の大震災から2か月経ちました。被害に遭われた方々には謹んでお見舞い申し上げます。

TIJでも地震直後、学生の国元のご両親が心配していることや、ちょうど年度末で春休みに入ることもあって、一時帰国する学生が相次ぎました。一方、帰国しないで東京近辺にいる親族のところに身を寄せることを選択した学生もいました。そんな中で、飛行機の切符がとれないなど諸々の事情で帰国できない学生や、家族から離れて一人で不安を感じている学生もいました。本人の不安も、ご家庭のご心配も並々ならぬものがあると判断し、TIJはそんな学生たちを教師の付き添いのもと、関西に十日間移動させました。東京では不安な表情を見せていた学生たちも、関西に行ったら緊張感やストレスがとれて、表情が明るくなりました。教師たちは関西から帰国を希望する学生には切符を手配して帰国させ、十日後帰京を希望する学生たちを連れて東京に戻ってきました。新年度に入り、4月11日から新学期を開始し、5月9日に新入生の入学式を行いました。幸い帰国していた学生たちも9割方戻ってきて、現在はそれぞれ自分の目標に向かって励んでいます。

本号には、2月11日にTIJで開催した文化交流祭りのご報告と参加した方の感想、「上級で学ぶ日本語」の勉強会のご報告、3月2日に開催したTIJスピーチ大会の優秀者のスピーチを掲載いたしました。

【本号の内容】

1. TIJ文化交流祭りのご報告
2. TIJ文化交流祭りに参加して
3. 「上級で学ぶ日本語」文型勉強会報告
4. スピーチ大会優秀者スピーチ

TIJ文化交流祭りのご報告

午前の部

山本けい子 (TIJ)

今年の文化交流祭りは「故郷紹介」以外のテーマでプレゼンテーションをするということにしました。今まで「故郷紹介」をするということでも、学生にしてみれば工夫はしているのですが、それはよくある観光案内風になっていました。自分の故郷なので独自の視点と手作りの資料で紹介してほしいと思うのですが、安易にインターネットから写真と文章を取り出してそれをそのままプレゼンテーションする学生も多くて、聞く側の興味も半減してしまいます。このことはいつも指導する教師側の課題となっていました。それにこの数年で同じような観光名所や食べ物などが取り上げられていて、毎年聞く側にすればもう目新しさが薄れてきた感がありました。

それで準備のための第一回目の授業では、まず3～4人のグループに分かれてグループ毎にテーマを決めることから始めました。その際、担当教師三名が個々にアドバイスをし、何故そのテーマにするのか、どういう視点からプレゼンテーションするのかを話し合いながら、思いつきでテーマを決めることがないように指導しました。取り上げるテーマは自分が関心のある事柄で、是非人に伝えたいということにする。資料を集めて、それを自分の考えと共に相手に分かりやすく自分の言葉で伝えるという事が第一で、決して難しくなくて大層なテーマを取り上げる必要はないということをクラスで周知徹底するようにしました。また、10グループすべてがスライドを使って発表することになりました。

ところが、テーマ選びに時間をかけて相当な説明と話し合いをしたにも関わらず、「儒家思想」「中国五岳の紹介」「中国の建築物」など、ただ紹介したいからというだけで、どういう視点で何故そのテーマを選んだのか、プレゼンテーションの意図も伝わってこないようなテーマを出してきたグループがありました。それでも、あえて変更させずに原稿を書かせてみました。すると、出してきたその内容はやはりインターネットから引き出した資料の写し書きです。彼らは自分たちが読んである程度理解できた文章をそのままスライドと共に説明として読めば、プレゼンテーションができると安易に考えたようです。

また、実際に日ごろから興味を持っていて写真も撮り溜めているので是非発表したいというテーマを選んだグループでも、話し合いの段階ではなかなか良い視点を持ち、教師としても期待できる準備を始めるかに見えていたのに、進めていく過程でだんだん自分の考えや視点をどういう形で発表したらいいのか分からなくなり、結局はインターネットから資料を寄せ集めてそのまま説明原稿を作り上げ、安易にまとめてしまおうというグループもいました。

細かい指導をしなくても自分で準備を進められる学生はごく一部で、多くの学生は聞き手に興味を持って聞いてもらえるように自分の考えも入れて内容を分かりやすく発表するという力がほとんどついていないということを痛切に感じました。

そこで、A、B二クラスの担任が手分けをして、実際に学生が作ったスライドを使いながらプレゼンテーションをさせて、その場で見やすく分かりやすいスライドに手直しをし

て、既成の説明文を一つひとつ学生自身が何を話しているのかが分かり、尚且つ聞き手に理解しやすい語彙や表現に書き直させていきました。また、発表の仕方、話し方も個々に指導しました。それから、大きなテーマを掲げたグループには、内容を絞って、そのテーマの一部でもいいから生活や生き方に関わる点からも発表できるように内容を大幅に変更させることもしました。

笑い話のようですが、テーマは自分で選んでも、説明文はインターネットなどから引いてきた彼らにとって難解な日本語ですから、実際には発表者本人が何を発表しているのか皆目理解できていないのです。聞いている教師でも理解しにくい部分もありました。それらを1グループずつ時間と手間をかけて語彙や表現の訂正を指導していきました。幸いなことに学生自身も自分のレベルに合った語彙で原稿を作り、考えも入れていくうちに、自分がしようとしているプレゼンテーションの内容も理解できて、自信もやる気も出てきました。そして積極的に原稿の手直しや読み合わせのチェックをしてほしいと教師に申し出てくるようにもなりました。準備をするうちに、学生の取り組み方も発表のレベルも確実に上がってきたと思います。

ただ残念なことに、力不足で途中で脱落した学生やほとんどを人任せにして取り組まなかった学生もいました。準備段階で諦めずにまじめに取り組んだ学生は普通の授業では発揮できなかった意外な力を見せ、それが大きな自信につながったようです。また、最終的には発表資料はインターネットから得た写真や文章にはなってしまいましたが、それでも満足とは言えないまでも平易な語彙と表現に直し、分かりやすいスライドに作り直すという過程で学生が得たものは大きいと思います。交流祭り当日、プレゼンテーションを終えた学生の一人ひとりが晴れ晴れとした顔をしていたことが印象的でした。

発表内容：

中国のお正月	中国の建築	キムチ	儒家思想	北京紹介	日本文化と猫
中国陶器	中医学で健康を	ルアंकと子供たち	アニメ		

午後の部

－「伝えたい」気持ちとリーダーの存在－

北内直子 (TIJ)

TIJ 文化交流祭りは今年で6回目を迎えました。発表の指導に関わるのは今回で3回目ですが、前2回とはずいぶん違う形式での発表となり、今までにない手応えを感じました。私は2009年10月に来た学生たちを担当しましたが、今回は学生の「伝えたい」という気持ちとリーダーの存在が成功の鍵だったことについてご報告したいと思います。

例年ですと発表内容は故郷紹介や特技披露となり、出し物決定にはぎりぎりまで頭を悩ませられます。しかし、このクラスは当初から劇をやってみたいという希望があり、出し物も参加者もスムーズに決まったことからして、異例の出だしとなりました。

当日のプログラムは5つです。

1. 影絵…環境問題について考えたこと
2. 寸劇…日本語に不自由な学生が引き起こした失敗談
3. 中国の戯曲実演
4. 中国の伝統文化紹介…報道特集「端午の節句」
5. 餃子教室…歴史と実演

2の寸劇について、簡単にご紹介します。「留学生として日本に来た自分たちが味わった様々な体験を、おもしろおかしく、多少自虐気味にパフォーマンスしてみたい」と考える学生たちが一つのグループになって劇を作りました。

- ・ファーストフード店で注文する際、日本語だけでなく英語の発音も通じなくておろおろしたこと。

- ・アルバイトが欲しくて、“募集中”の広告にばかり目が行き、不動産屋の「テナント募集中」に申し込んでしまったこと。

筋も構成も自分たちで考え、内容を練る作業に3週間、演技練習・小道具作成・発音練習に3週間かけました。自分たちの失敗談を披露して、そんな自分たちを受け入れてくれた周囲へ感謝の念を伝えようという意図と、お客様に楽しんでいただけるような発表にしたいという意気込みが強く感じられました。当日、お客様の予想以上の反応に驚きながらも、すっかり気分をよくして満足げな学生たちをみて、教師も疲れを忘れる思いでした。

さて、成功の鍵ですが、冒頭に書いた2点に尽きると思います。

まず、学生の「伝えたい」という気持ちについて。今の学生たちは人前でパフォーマンスをすることにあまり抵抗がないようです。さらに、通信機器を駆使して様々な材料を探し出し、自分たちの思い通りの舞台を作り上げる技術もあります。アイディア担当、デザイン担当、小道具担当と適材適所で（もちろんサボリ担当も！）自主的に取り組んでくれたおかげで、前向きな雰囲気が保てました。

次に、リーダーの存在について。クラス内に年齢差があり、まるで「学部生、院生、博士」の共同作業のような態勢になったことです。クラスの誰もが認める、人柄も力量も備えたリーダーがいて、5つの出し物を分担し、グループをまとめてくれました。それによって、教師は日本語のチェック等後方支援に力を注ぐことができ、発表の精度を高める余裕が出来たこと、それが成功のポイントだったと思います。リーダーがいて、それを支えるクラスメートがいるという状況は、1～2年間の語学学校生活ではなかなか望めません。こういう状況は作り出したくても作り出せないというところに、指導側の苦勞もあります。今回は、この希少な体験を得て、楽に指導をさせてもらったというのが、正直な感想です。

学校が文化祭を行なう際、お客様としていらしていただくのは、保護者、入学希望者、卒業生、近隣の方々になります。TIJの場合は、保護者は多忙、入学希望者の多くは日本にいない、ということで、卒業生やお世話になっている方々にいらしていただくことになっています。今年も多くの方が雨の中、訪れてくださいました。今回、学生たちの「伝えたい」という気持ちに接して、文化祭を開くことでどんな情報を発信していくのかということ、指導側も明確に伝えていただろうかと考えさせられました。

TIJ 文化交流祭りに参加して

午前の部

伊藤素美

文化交流祭りを見させていただくのは初めてでした。招待状が届いて、いろいろな発表や楽しい企画があり、実習をしたときに教えた初級クラスの学生の方々もなにかやるのかしらとわくわくしました。後から、実際にやるのは上級クラスの方々をわかったのですが、それでも学生の皆さんがどのような発表をするのか楽しみでした。

当日は、まず3階の会場にご案内いただき、さまざまな発表を見ました。どれも、しっかり調べて、自分の目で見た母国の思想・文化・建造物などがすっきりまとめられていて興味深く、わかりやすかったです。学生の方々のプレゼンテーションはパソコンの機能を活かした、展開の速いきれいなもので、さすがに若い人はこのようなものを作る能力にすぐれているもんだ、とアナログ世代の私は驚きそして感心しました。驚きや感心の声をあげていて、隣に座っていた中国人の学生の方々とも、自然と話すようになり、中国のことを教えもらったり、発表を聞いて一緒に頷いたりして楽しいひとときとなりました。発表する内容を日本語で作って、多くの人の前で話したことはこれから日本で学んで行くうえで貴重な体験となり、自信もついたのでないかと思います。

次は2階で餃子をご馳走になりました、とても美味しかったです。普段は教室として使っている部屋にテーブルを作り、テーブルクロスをかけて気持ちよく食事ができるようになっていました。コンロを持ち込んでその場で餃子を作り、いらしたお客様に飲み物を勧めたり、餃子を運んだり、ちょっと不慣れですが一生懸命な気持ちが伝わってくるおもてなしは微笑ましく、心の暖かくなるものでした。学生の皆さんはお手伝いの先生方とおそろいの三角巾とエプロンで餃子を作ったり、一緒に写真をとったりと、良い思い出を作られたことでしょう。きっと、国に帰ったらご両親や友達に写真を見せて、日本の生活を楽しく話されると思います。

学生を指導して、文化交流祭りを企画・運営された先生方の熱意と努力はいかばかりかと、そのご苦勞を思いつつ、催しを拝見しました。午後からは用事があるため残ることができず、大変残念でしたが、午前だけでも参加できて良かったです。がんばった学生の皆さん、ご尽力なされた先生方、楽しい文化交流祭りをありがとうございました。

午後の部

遠藤裕子

雪の降るあいにくの天気でしたが、大学入試の仕事もそこそこに懐かしい新小岩へと急ぎました。実はTIJ設立の1992年にたまたま大学の専任になったため、設立に関わりながらも実際に授業で日本語を教える機会がほとんどないまま20年目になるのです。

午後のプログラムは、影絵、寸劇、歌と踊り(戯曲)、伝説、そして餃子の作り方と実演でした。絵や写真などの作成(一いろいろ探して集めたのでしょ)、PCの準備(一協力し

てよくやっていました。コンピュータは若者の国際語ですね)、台本（－これを作るのは楽しいですね。世の中を見る目が生きています）、小道具（－シンプルなのは想像力をかきたてていいと思います）、演技、歌、踊り（－素人離れした人がいました！）等々にさまざまなアイデアがあふれ、個性たっぷりの発表に飽きることがありませんでした。印象に残る場面がたくさんありましたし、作る側と見る側の人と一緒にあって楽しめるものばかりでした。餃子、ご馳走さまでした。卵もおいしかったです。手首の飾り（何ていう名前でしたでしょう？）は、色も組み方もいろいろあってきれいですね。

実は午後のプログラムは今年初めての試みと後でうかがい、大変驚きました。確かに練習に練習を重ね準備万端とまではいかない部分もあったかも知れませんが、忙しい勉強とアルバイトの中でよくここまで力を合わせることができたと思います。また、多くの卒業生が多忙をおして駆けつけてきたことも驚きの一つです。

帰るところをいくつも持っている、安心して力を発揮できるものだと思います。それは家族だったり、ふるさとだったり、信念だったり人によってさまざまなものですが、文化交流祭りを見ていて、TIJはそういう場所の一つなんだなと感じました。今までの学生さんたちや先生方・事務スタッフ全員が作り上げてきた伝統が生きています。

久しぶりの TIJ で文化交流祭りに集まった人たちの元気な姿に接し、すっかり楽しかった1日でした。TIJと修了生の皆さんのますますのご発展をお祈りいたします。

「上級で学ぶ日本語」の文型勉強会の報告

上級で学ぶ日本語 第13課 使いましょう

神崎祥代 (TIJ)

【A】～であれ、～であれ

【意味】 硬い話し言葉 フォーマルな書き言葉

「どちらの場合であっても」の意味。後件は事態に変わりがないことを示す表現が続くことが多い。

(～であっても、～であっても／～でも、～でも と同じような表現)

【接続】 NであれNであれ (主に名詞を用いる、な形容詞を用いることもある)

【導入】 T：昔、田舎の小さい村の病院に患者が来ました。一人は金持のひと、一人は貧乏な人、皆さんが医者だったら、どちらを先に診察しますか？

S：金持ち、、、貧乏、、、(といろいろ言う)

T：病気が重い人から見ますよね。・・・「金持ちであれ、貧乏であれ、医者患者を平等に診察するべきだ。」

【練習問題】

1. 生活の難しさは_____であれ、_____であれ、あまり変わりません。

身体障害者

知的障害者

日本人学生

外国人留学生

2. 人間であれ、動物であれ、_____。
 子供はかわいいものだ
 生命があることに変わりはない
 生きる権利を持っている
3. _____であれ誰であれ、_____。
 総理大臣／社長／大統領／主席 法を犯してはならない
4. _____はたとえ理由が何であれ、_____。
 殺人 裁かれなければならない
 願書の提出の遅れは 受け付けられない／認められない
5. _____であれ、(_____ であれ、) _____。
 日本人 中国人 同じ仕事をするなら平等に扱われるべきだ。

【B】～としか言いようがない

【意味】他の可能性を否定して、それだけしか言えないと強く主張するのに用いる。(マイナスイメージが強い)

【接続】Nとしか (普通形) A・N a・Vとしか

【導入】京王線新宿駅のホームで、列の先頭に並んでいたところ、後ろの人に押し出され、ちょうど入ってきた電車にはさまれて死亡した大学の学長の事故を説明した。

S：(口々に) 運が悪い、、、

T：そうですよね、、、。「あの時、あの列の先頭に並んでいたのは、運が悪かったとしか言いようがありませんね。」

【練習問題】

1. A：あの人は、またお金を借りて、新しい商売を始めたそうですよ。
 B：またですか。_____としか言いようがありませんね。
 お金を無駄にしている／商売が下手／ほとんど病気
 ※「また」と話しているので何度もしてしまうような内容になる
2. この患者の状態はかなり悪いです。もはや_____としか言いようがありません。
 命は時間の問題だ／手遅れだ／
 手の施しようがない
3. A：そもそも彼女とうまく行かなくなった原因は何ですか。
 B：さあ、始めから_____としか言いようがありませんね。
 相性がよくなかった(悪かった)
 合わなかった／性格が合わなかった
4. 現在の学校教育は、_____としか言いようがありません。
 ゆとり教育に失敗して子供の学力を低下させてしまった
 知識の詰め込み／教育の根本理念を忘れている

※思い切り、たくさん…ではないので注意する（限度があることを知っているニュアンス）

【接続】 精々＋句

【導入】

(案) D-1

「日本のサッカーが強くなったといっても、精々16強に入れる程度だ。」(ワールドカップ)

D-2

「結婚してしまうと自由がなくなるから、独身のうちに精々好きなことをたくさんしておこう。」

【練習問題】

D-1

1. 私が彼にしてあげられることは、精々 _____ (ことぐらいだ)。
早く良くなることを祈ることぐらいだ
お見舞いに行く(こと)ぐらいだ
※「ことぐらいだ」は固定したほうがいいと思われる
※誤用：お見舞いに行く／お見舞いに行くしかない
2. 日本語がいくら上手になったといっても、精々 _____。
旅行で不自由しない程度だ／
(ぐらいだ)
日常生活で困らない程度だ
3. いくら努力しても／(頑張っても)、精々 _____。
このくらいの記録しか出ない／
県大会に出られるぐらいだ(スポーツ)
4. _____ (の) は精々 _____。
貯金できる 月々3万円ぐらいだ／(でしょう)
全速力で走れる 100メートルぐらいだ
食べられる 3つぐらいだ (ケーキバイキングの場合)

D-2

1. このような機会はそんなにないので、精々 _____。
楽しみたい／楽しみましょう
2. 来週から忙しくなるので、精々 _____。
今のうちにたくさん本を読んでおこう／
週末はゆっくりしよう
ゆっくりして来てください(上司が部下に言う場合)
3. _____ ので、精々サービスさせていただきます。
いつもたくさん購入していただいている

4. _____、若いうちに精々やりたいことをやっておきなさい(と言われました)。

年を取ったらなかなか出来なくなるから
家庭を持ったら思い切ったことが出来なくなるから
人生短いんだから

※ある年齢に達した人が年下に対していう言葉だと考えられる

上級で学ぶ日本語 第14課 使いましょう

平塚さち子 (TIJ)

【A】Aにかけては

意味：A（人、国、会社）に関しては、Aの素質や能力に関しては自信がある、外より優れている。Aには優劣がつけられる内容、競う内容が使われ、Bには常にそれに対して、「一番だ／誰にも負けない」という評価を下す表現が来る。

語彙：A＝名詞（学生が自分では上手く考えられない可能性有り）

〈導入例〉※共通認識の項目が必要。

- ①細かいものを作る技術にかけては、日本は誰にも負けない。(自分の国で言わせる)
- ②(歌手だったら) 声の良さ／かわいさ／歌のうまさにかけては____の右に出る者はいない。
- ③(会社の) ○○の分野／××の技術にかけては…

〈教科書例文〉※傍線部分は指導書記載の例

1. 彼は普段、何でも遅いのに、食べることにかけては誰よりも速いです。
(何故わざわざ何でも遅いと限定するのだろうかという疑問が出た)
2. 会社経営に関する情報にかけては、この本が一番だろうと思います。
3. 私は何もできませんが、野菜を作ることにかけては、誰にも負けません。
(農家の人が謙遜しつつも自分の仕事にはプライドをもっているという解釈ができる)
→「何もできません」という部分は「知識はないが」という謙遜か、それとも本当に何もできないのかで2つの解釈が出た。
その他傍線部に入るものとしては、【体力／力仕事／粘り強さ／精神面】等が出た。
4. 良いレストランを見つけることにかけては、彼女が一番でしょうね。
5. 車を直すことにかけては、彼より上手な人はいません。

〈学生作文例〉A－5

- ・雰囲気にかけてはこの店は最高だと思います。(雰囲気は店が作っているものなのでOK)
サービスにかけては…○、サービスのよさにかけては…×
- ・大学設備にかけてはこの大学が一番いいと思う。

〈間違い例〉

人口にかけては中国が一番だ／温泉にかけては… (いろいろな物が考えられる物は使えない)

【B】到底～(ない)

意味：全体として話者の強い否定の気持ちを表す。「どんな方法をとっても、どう考えても無理だ、不可能だ、あり得ない」という意味を表す。書き言葉的。

感覚ではなく、はっきり分かるもの。(時間的な物に使いやすい)

上司や先生と話すとき、事務的なことを話すときの言葉。

語彙：動詞の可能形、あるいは不可能、無理などを表す言葉と使われる。

類似表現：絶対(絶対→考えなし、感情的／到底→考えたけれどやっぱりない。)

〈導入例〉

①今から走っていても到底間に合わない。

②私の成績では奨学金をとるのは到底無理だと思います。

〈教科書例文〉 ※傍線部分は指導書記載の例

1. 彼が事件を起こすなんて、到底信じられません。
2. いくら頑張っても、到底明日までには終わらないだろうと思います。
3. あの人が部長になるのは、到底無理だと思います。
4. こんな条件は、到底認められません。
5. 今からやっても、到底間に合わないでしょう。

※1と3は「絶対」を使った方がいい。

〈学生作文例〉 B-5

- ・毎日練習しても、到底銀メダルも取られなかった ※文末が過去には使えない。
→優勝はできないだろう。
- ・彼女にいくら弁解しても、到底彼女は信じてくれないですだろう。／～そうにない。
- ・いくらがんばっても、到底東大に入りません。は入れません。

【C】Aが最後B

意味：「一度Aをしたら／という状態になったら、容易には変わらない(であろう)」「Aのようなことをしたら、もう全てがだめになる、最後だ」という話者の否定的な判断、推量を表す。一般論で、話者が「怖い」という感情を持っているものに使う。

語彙：A＝動詞のた形

B＝「(Aで想定したことは) 少々のことでは変わることがない」という意味の表現

※一度、いったん、ひとたびなどの副詞と一緒に使われることが多い。

例①) ここで会ったが最後、謝ってもらうまで逃がしはしない。(おどしの働き)

例②) この計画を聞いたが最後、あなたもグループに加わってもらおう。(命令の働き)

例③) 学校内でタバコを吸っているのを見つけたが最後、停学は免れないだろう。

(一般的なことを述べる)

※例①と②は使わないので、学生には教えなくていい。

〈導入例〉

①あの人に話したが最後、翌日にはみんな知っている。

②樹海は一度入ったが最後、出ることができない。

③一度情報が流失したが最後、もう止めることができない。

〈教科書例文〉※傍線部分は指導書記載の例

1. 一度自分のものにしたが最後、決して他の人に譲ったりしないつもりでいます。

→「つもり」というあやふやな表現が使えるのか？

2. 仕事を始めたが最後、彼は寝るのも忘れてやる人です。

(話しかけても何も聞こえなくなる、何を言っても無駄、止められない…という意味)

3. 一度決めたが最後、容易には変わりません。→状況提示：役所の方針や政治に対して

4. サラリーマンは上司に嫌われたが最後、それまでです。

5. 一度嫌われたが最後、あの人は二度と付き合ってくれません。

〈学生作文例〉C-5

・一度反対したが最後、賛成できないはず。

・一度大学への進学を決めたが最後、私は最後まで諦めずにがんばります。

・P Cゲームを始めたが最後、私は徹夜でやります。

※3つとも「怖い」という感情を伴わないので、不適切。

【D】～だけは～

意味：「Aをしても良い結果／成果は期待できないと思う／思ったが、Aをしなければどんな成果も考えられないから、とりあえずAをする／した」という話者の思いを伝える。この程度のことまではするが、それ以上のことは期待しない、要求しない。

義務感、義理の気持ち有り。初めから「無理かな…」という気持ちがある。一応やったよ、という言い逃れ、言い訳。

語彙：A＝動詞の辞書形、B＝「Aた／Aてみる／Aておく」

〈導入例〉

①親が行けと言ったのでA大学を受けるだけは受けたが、あまり行く気はしない。

②宿題をするだけはしたのですが、正しいかどうかは分かりません。／全部はできていません。

〈教科書の本文〉

たくさんの方がい物を作るだけ作って、品物や食料の大量廃棄を続ける私たちに…
→「VるだけVて」そのこと以外の、他にすべき事をしない…という意味

〈教科書例文〉※傍線部分は指導書記載の例

1. 買うだけは買って見たものの、結局そのジョギングの機械はほとんど使っていません。
2. あの人の話はあまり信用できませんが、聞くだけは聞いておきましょう。
3. A: 先生が勧めてくださった本を読んでみましたか。
B: ええ、一応最後まで読むだけは読んだのですが、ほとんど理解できませんでした。
4. A: 試験はどうでしたか。
B: 自信はありませんが、書くだけは書いたので何とか合格できるでしょう。
→「何とか合格できるでしょう」という根拠が分からないので、「後は結果を待つだけです」のような内容にした方がいい。
5. 自分私の考えを言うだけ(は)言ってみましたが、あの人が自分の考えを変えるとは思えません。

上級で学ぶ日本語 15 課 使いましょう

大隅紀子 (TIJ)

【A】～弾み二

本文 その大切な心のよりどころが、どうした弾みにかミエの指を擦り抜け夜の海に姿を消してしまったのだ。

用法① 「～た弾みに」 「ある動作の余勢で」という意味で、予想しないこと、意図しないことが起こることを表すのに使う。『日本語文型辞典』 pp. 502

「人が～した瞬間に、それがきっかけや機会になって、うっかり/ついふと/誤って～が起こった」という人間の不注意や動作に伴って偶発した事態を表す表現。

前件について

- ・動詞 人の行為を表す動詞がくる／行為の種類（ドアを開ける、本を読む？瞬間動詞）

後件について

- ・前件の行為が及ぼすことから

- a. 人とぶつかった弾みにコンタクトを落としてしまった。
- b. 突き飛ばした弾みに友人にけがをさせてしまった。
- c. 倒れた弾みに顔を打ってしまった。
- d. 滑った弾みに足をくじってしまった。

1. ころんだ弾みに、足をくじってしまった。／ズボンのひざが破れてしまった。

2. 後ろから肩をたたかれた弾みに、ころんでしまった。

※「雷がなった弾みに／風が強く吹いた弾みに」など、自然現象とともに用いると不自然
風でドアが開いた弾みに・・・はOK

誤用例1. 今朝目が覚めた弾みに、地震を感じてしまった。

後件が前件の行為の勢いで起きたことではないため、不可

誤用例2. TIJ 日本語学校に来ることを弾みに日本語の能力が急に上昇した。

誤用例3. 後ろから肩をたたかれた弾みに、持っている本が落ちてしまった。

→持っている本を落としてしまった

用法② 何かの弾みに／ふとした弾みに／どうかした弾みに、という形で使われるものは、
たまたまそうなったという意味。

注意 本文の用法はこれにあたる。「弾みに**か**」と、「か」が不可されている。

3. 何かの弾みに、鍵を落としてしまったようだ。／人に話してしまうかもしれない。

用法③ 「～が弾みになる」機会、動機、きっかけ

e. 今回の勝利は、世界大会へ向けての良い弾みになると考えられている。

f. 今回の受賞を弾みに、さらに良い作品を作りたい。

g. 無罪を勝ち取り、再審を望む他の被害者の弾みとしたい。

4. 首相の演説がが弾みとなって、支援の輪ががどんどん大きくなっていきました。
(広がっていきました)

☆後件には、プラスのことが来るのが自然ではないか。

【B】～どころではない

本文 指輪のことを何度も聞かされていた学生たちは、もう夜光虫どころではなくなった。

意味：実状は～の程度ではなく、～以上にもっとすごい。～のことをする余裕がない。

h. この1か月来客が続き、勉強どころではなかった。

i. こんなに天気が悪くては海水浴どころではない。

1. A：今度の日曜日、映画でもどう。

B：すみません。仕事がたまっているので、映画どころではないんです。

2. A：今日もお仕事ですか。

B：ええ、安月給な／年度末なもので、ゴールデンウィークどころじゃない
んですよ。

3. A：旅行は楽しかった？

B：それどころじゃなかったんですよ。電車の事故で／風邪をひいて大変だった
んですよ。

4. A：冬の北海道は楽しかったでしょ。

B: いやあ、楽しい／楽しむ／楽しかった どころの話じゃないですよ。

学生文 1. A: 明日もバイトですか。

B: いいえ、能力試験があるので、バイトどころではないんです。

学生文 2. A: 12月に国へ帰りますか。

B: 国へ帰るどころではありませんよ。進学のことをまだ終わらないので。

注意 会話で用いると強い表現のため相手に不快感を与える恐れがある。

【C】 ～とって[～ない]

本文 とはいえ、これとって手立てを思いつくわけでもなく、しばらくは手持ちぶさたにミエを遠巻きにしてたたずんでいるばかり。

意味: 取り上げるべき～が特になことを表す。

どこ・なに・いつ・これ等、疑問詞やこれと一緒に使うことが多い。

j. 食べ物の好き嫌いはこれとってないんですが、お酒は全く飲めないんです。

k. ゴールデンウィークといっても、どことって行きたいところもない・・・

1. これとってアイデアも出ないまま、会議は終わってしまった。

2. 多くの人に会ったけれど、誰とって印象に残っている人はいない。／付き合いたい人はいない。

3. この品物は、高い／安い割には、どことって他の商品と違う所はない。

4. 毎日忙しいので、いつとって特に時間を決めて運動しているわけではない。

5. この計画は、何がどうとって検討すべき点はない／特にいい点はない／目新しいところはない。

【D】 ～でなくて何だろう

本文 同じ人間として、楽しいとき、うれしいときには喜びを、苦しいとき、悲しいときには痛みを率直に分ち合う。これこそが国際化、国際理解の出発点でなくて何だろう。

意味: 嘆きや怒り、感動などの対象を示して、反語的な表現で強調する。これはまさに～だ、これこそ～だという意味を表す。書き言葉的な表現

XはAでなくて何だろう→X という状態をAで表し、Xは本当にAだとAを強調する表現

l. そして張り裂けるような狂気の喚きが、それ自体、まさに死なんとしつつある人の叫喚でなくてなんだろう。(坂口安吾 明治開化 安吾捕物 その七 石の下)

m. それらは、侵略国日本が中国人民と中共からかすめとった収奪物でなくて何だろう。(宮本百合子 五〇年代の文学とそこにある問題)

n. これが血みどろの戦場でなくてなんだろう。(桐野夏生 『ナニカナル』 書評: 鴻巣友季子)

o. あの国の大統領は国民の意見は無視して何でも自分一人で決定する。これが独裁者でなくてなんだろう。

1. 公の場で個人の生活について言いたくないことまでいろいろ尋ねられた。
これが プライバシーの侵害／パワハラ／人権の侵害 でなくてなんだろうと考えさせられました。
2. この間亡くなった A さんは、ほとんど休みを取ることなく働いていたそうです。
これが 過労死 でなくて何でしょう。
3. 外国人に部屋を貸さないなんて／同じ仕事をしているのに給料が安い。
これが差別でなくて何だろうと、強くそう思いました。
4. 新薬の開発のために動物実験を行う。
一体、これが動物虐待でなくて何だろうと憤りを感じます。

☆小説や随筆に多く使用されるとあったが、実際には使用頻度は低いようだ。学習者にとって、意味が理解できればいい表現ではないか。

スピーチ大会優秀者スピーチ

上級クラス

孝行をしたい時分に親はなし

資茜

みなさんは「トイレの神様」という歌をご存知ですか。亡き祖母との思い出を、植村さんは自分の感情をこめて、天国の祖母に届くように、この歌を作りました。今年で一番泣ける歌として、みんなの注目を集めました。多くの人が一度抱いたことのある故人への深い後悔と感謝の気持ち、その当時の気持ちを思い起こさせるものがあります。同時に、「孝行をしたい時分に親はなし」という思いも深くなるだろうと思います。

最近親の白髪が増えたことに気づきましたか。「最近親のひざの具合はどうか、まだ痛いでしょうか」。皆さんはそんなことを考えたことがありますか。親はいつも私たちの面倒をみてくれたのに、わたしたちはそのことを気にせず、いつか「親に恩を返そう」と何度も言っているのに、つい自分のことだけを考えてしまいます。知らず知らずのうちに、親も老いています。孝行をしようとするときに、親はもう眠るようになくなります。そのとき、「もっと親のことを覚えておけばよかったのに」「人生が二度あれば、必ず孝行をしよう」といろいろとさびしくおもうのです。でも、ここで私が一番言いたいことは、親が活着しているうちに、できるだけ、やれることはやっておくべきだということです。万一親が死んだら、それで終わりです。親はもう二度と目を開けないのです。また、「孝行をしたい時分に親はなし」という悲劇が起こったら、どんなに後悔しても、もうしょうがないと思います。

実は、先日、私のおばあちゃんがなくなりました。留学の生活をあきらめようと思うぐらいにおばあちゃんのお葬式に参加したかったです。おばあちゃんと友達みたいに仲良く過ごしたときもあったし、厳しく批判してくれたときもありました。でも、おばあちゃんが死んだことから「孝行をしたい時分に親はなし」という言葉への意識は私の心にもっと深く刻まれました。

今、私たちの親が元気で生きているのを感じて、よかったと思います。しかし、孝行は今こそ始めるべきだと思います。結局、私たちは親を離れて、元気で精一杯がんばるのが一番いい方法だろうと思います。それしかありません。皆さんはどう思いますか。それでは、皆さんも一緒に親への孝行を心に刻んで、がんばりましょう。

出会う

王燕金

私が日本に来てから、一番魅力を感じた言葉は「出会う」です。

辞書では、「出会う」は人、事件などに偶然に会うという意味があります。私の理解では、「出会う」は「出」と「会う」から構成され、従来の習慣にとらわれている自分、怠ける自分から出ると、新しい自分に会えることだと思います。

皆さんは今までの人生でやりたいことや叶えたい夢がいくつかあったでしょう。どのぐらい実現しましたか。中には、中途半端で諦めてしまったという感じがありましたか。ミーティングの時、意見を持っていても、傍目を気にして口に出すことをためらったという経験がありましたか。面倒なことに巻き込まれたくないために、挑戦を避けたということがありますか。

私はそうでした。小さな村に生まれ、田舎の小学校、中学校で育ちました。そこから、都会の一流高校に入り、大学は一流大学ではなかったけれど、一流企業に入ることができました。人生は順調に進んで来たと思われましたが、進もうとしても進めない、怠ける自分を変えようとしても勇気がないという不安が日々大きくなってきました。楽にやってきて、必要以上の努力をしなかったからです。「枠にとらわれてはダメだ」と覚悟して、24年の生き方から出ることを決断して、日本に来ました。

日本に来てから、私はT I Jと出会って、T I Jの先生や学生たちと出会って、さらに、拙い日本語でも積極的に発言する自分、ここに立っている自分、将来に向かって頑張っている自分、今まではなかった自分と出会いました。この一年半を振り返ると、決して素晴らしいことばかりではありませんでしたが、美しい出会いを得て充実した日々でした。青春のやり直しとも言えると思います。

皆さん、私の成長の流れを聞いて、何か少しでも心に響くものがありますか。あったら、是非一度考えてみて、今まで殻に閉じこもった自分から出てみてください。そうすれば、新しい人生の「出会い」があるはずだと私は考えています。

中級クラス 天国の友だち

遅氷捷

今日は私の天国に住んでいる友達をみんなに紹介したいです。彼女の名前は瑞亜です。毛が雪のように白くて柔らかいので、手でなでるとすごく気持ちがいいです。そう、実は瑞亜は人間ではありません。犬です。大学三年生のとき、ペットショップで瑞亜と会うとすぐ気に入りました。1,500元も払ったので、心がすごく痛かったけど、そのときから瑞亜は私だけのものになりました。それからは、授業がないときに、いつも瑞亜を連れてあちこち散歩をしました。瑞亜といっしょにいるたびに心がよく落ち着いて、ストレスも発散できました。瑞亜はまだ小さいのに、食欲が意外に旺盛で、普通の量ではもう全然満足できません。おなががすいた時、私の足の周りをぴよんぴよん躍り上がるように走り回っていました。もし食べ物足りなかつたら、私の靴などの物が危なかつたです。

幸せな時間はいつも短いものですが、いつのまにか瑞亜の食欲がだんだん落ちました。咳をしていて、鼻水もよく垂らしていました。風邪をひいたと思って病院に連れて行きましたが、一ヶ月間の薬と注射をしても効果がないどころか、だいぶやせてしまいました。そんな様子を見るだけで心が痛みました。瑞亜が死んでしまうことは絶対いけない。最後まであきらめずに、瑞亜を抱いて、もっと大きな病院に行きました。

瑞亜は、買ったとき、もうこの不治の病になっていて、今ではどんな方法も無理だと医者に言われたとたん、思わず涙がこぼれました。家へ帰る途中ずっと瑞亜を抱いて、絶対私のそばを離れないでね！瑞亜、お願い。でも結局、医者が言った通りに一週間後、瑞亜は天国に行きました。

私にとって、瑞亜は親友のような存在でした。今も瑞亜と一緒にいた場面を思い出すと心がつらくなります。でも瑞亜は今きっと幸せに天国で暮らしているでしょう。ありがとう、瑞亜、私もずっとがんばりますから、絶対見ててね。

アルバイト in 新小岩

崔椿

皆さん、こんにちは。中級2クラスの崔椿と申します。きょうは今やっているアルバイトについてお話しします。

今、新小岩駅のそばの雪月花という焼き肉店で働いています。これは日本での二つ目のアルバイトです。

前のアルバイトが終わってから、一か月ぐらい休んで探した仕事です。給料はあまり高くないんですが、家から近いことが気に入って、仕事を始めました。

店のアルバイト生は皆中国人です。私と同じ朝鮮族もいますので、寂しい感じがあまりしません。以前勝どきの焼き肉店で働いた経験がありますので、仕事にはすぐ慣れました。でも、忙しさは以前と同じです。忙しいときはまるで走るように歩いて注文を取ります。しかし、暇な時は以前と比べてスタッフや店長とおしゃべりをする機会がたくさん出てき

ました。この時間は私にとって学んだ日本語を磨くベストチャンスです。もしこんなチャンスがなかったら、今回のスピーチ大会に出られなかったでしょう。

もともと、終わる時間が決まっていないのが困る事です。お客さんが早く帰る時はだいたい12時前に帰れますが、なかなか帰らないときは他の女の子を帰らせて、一人で片付けが終わるまで頑張らなければなりません。男は私しかいないのかもしれませんが、でも店長が毎日おいしい賄いを作ってくれますのでいつも元気になっています。今までパスタ、ピッツァ、カレードリア、やきそばなどを作ってくれました。正月にはお年玉ももらいましたし、バレンタインデーにはチョコレートももらいましたし、これらは仕事を続けられる原動力の一つです。

勉強しながらアルバイトをするのは大変なことです、「今日の賄いは何かな」と期待しながら毎日頑張っています。